

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価

平成28年 11月 22日

計画の名称	たつの市下水道整備事業(防災・安全)									
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)			交付対象	たつの市					
計画の目標	老朽化施設の計画的な更新、修繕を行うことで良好な処理機能を保持することにより水環境の保全を図る。また、下水施設周辺地域の環境に配慮した整備や、市民の生命・財産を守るため浸水対策事業として雨水幹線を築造し、市民が安心して暮らせる環境を構築する。									
計画の成果目標（定量的指標）	①松原前処理場内から発生する臭気の解消達成率を0%(H22)から33%(H26)に増加させる。 ②前処理場老朽化施設の更新達成率を0%から100%に増加させる。 ③近年発生した床上浸水の被害戸数54戸から34戸(H26)に減少させる。 ④下水道による都市浸水対策の達成率を52%(H22)から56%(H26)に増加させる。 ⑤終末処理場及び中継ポンプ場における長寿命化計画策定率を100%(H26)に増加させる。 ⑥浸入水調査を0%(H22)から100%(H26)に増加させる。 ⑦マンホールポンプにおける長寿命化計画策定率を100%(H26)に増加させる。									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)				
①松原前処理場内の臭気解消達成率	=工事完了済の脱臭処理風量(m ³ /min) / 処理すべき全体の脱臭風量(m ³ /min)			0%	15%	33%				
②前処理場施設更新達成率	=改築工事の完了箇所数(箇所) / 改築工事の予定箇所数(箇所)			0%	67%	100%				
③過去10年間(平成12年度から平成21年度までの間)に床上浸水を受けた家屋のうち、被災時と同程度の出水で、依然として床上浸水被害を受ける可能性のある家屋数。				54戸	34戸	34戸				
④都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。 下水道による都市浸水対策達成率(%) = (概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積840ha) / (都市浸水対策を実施すべき区域の面積1506ha)				52%	56%	56%				
⑤終末処理場及び中継ポンプ場における長寿命化計画策定率	=長寿命化計画策定済みの処理場数(箇所) / 長寿命化計画を策定すべき処理場数(箇所)			0%	100%	100%				
⑥流域下水道区域の浸入水調査区域	=調査完了区域(ha) / 流域下水道調査対象区域(ha)			0%	100%	100%				
⑦マンホールポンプにおける長寿命化計画策定率	=長寿命化計画策定済みのマンホールポンプ数(箇所) / 長寿命化計画を策定すべきマンホールポンプ数(箇所)			0%	0%	100%				
全体事業費	合計 (A+B+C)	3,076	A	3,066	B	0	C	10	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.3%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	平成28年度
	公表の方法
	たつの市 H. P.

1. 交付対象事業の進捗状況

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A1-1	下水道	一般	たつの市	直接	-	汚水	新設	松原前処理場脱臭設備整備事業	土壌脱臭設備 4床 沈殿池脱臭設備 3槽	たつの市						926	
A2-1	下水道	一般	たつの市	直接	-	汚水	改築	前処理場施設改築事業	松原前処理場汚泥掻寄機 3台 松原前処理場沈砂掻揚機 2台 菅田前処理場沈砂掻揚機 2台 沢田前処理場粗目・細目スクリーン各1式	たつの市						1173	長寿命化
A3-1	下水道	一般	たつの市	直接	-	雨水	新設	半田中央排水区(雨水管1)	雨水管 φ=2000mm L=110m 雨水渠 1700×1700mm L=270m 1900×1900mm L=320m	たつの市						514	
A3-2	下水道	一般	たつの市	直接	-	雨水	新設	揖保中排水区(雨水ポンプ場)	排水機新設(ポンプ場) Q=1.453m ³ /sec	たつの市						40	
A4-1	下水道	一般	たつの市	直接	-	処理場	改築	終末処理場長寿命化計画策定及び改築	室津浄化センター 機械・電気設備 1式 龍野西浄化センター 機械・電気設備 1式	たつの市						208	長寿命化

A4-2	下水道	一般	たつの市	直接	-	ポンプ場	改築	中継ポンプ場長寿命化対策及び改築	西部汚水中継ポンプ場 機械・電気設備1式 東部汚水中継ポンプ場 機械・電気設備1式	たつの市							55	長寿命化
A5-1	下水道	一般	たつの市	直接	-	汚水	調査	浸入水調査事業	浸入水調査	たつの市							79	
A4-3	下水道	一般	たつの市	直接	-	汚水	改築	マンホールポンプ長寿命化対策及び改築	長寿命化計画策定 マンホールポンプ 110箇所	たつの市							25	長寿命化
A9-1	下水道	一般	たつの市	直接	-	汚水	調査	管路施設長寿命化対策及び改築	長寿命化計画策定	たつの市							16	長寿命化
A10-1	下水道	一般	たつの市	直接	-	雨水	全種	効率的な事業実施のための施設計画の策定	施設見直し計画の策定	たつの市							13	
A11-1	下水道	一般	たつの市	直接	-	雨水	新設	中井地区浸水対策事業	実施設計 □2000×1300 L=260m	たつの市							8	
A12-1	下水道	一般	たつの市	直接	-	雨水	新設	土師南山地区浸水対策事業	実施設計 □1500×1500 L=330m	たつの市							8	
A13-1	下水道	一般	たつの市	間接		雨水	新設	雨水貯留タンク設置補助事業	年10基	たつの市							1	新世代
小計（下水道事業）																3,066		

合計														3,066			
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
合計														0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
C-1-3	下水道	一般	たつの市	直接	-	新設	排水路改築工事	実施設計	たつの市							10	
合計														10			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
C-1-3	基幹事業(A11-1, A12-1)と接続する排水路を一体的に整備することで、浸水被害の軽減を図る。																

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

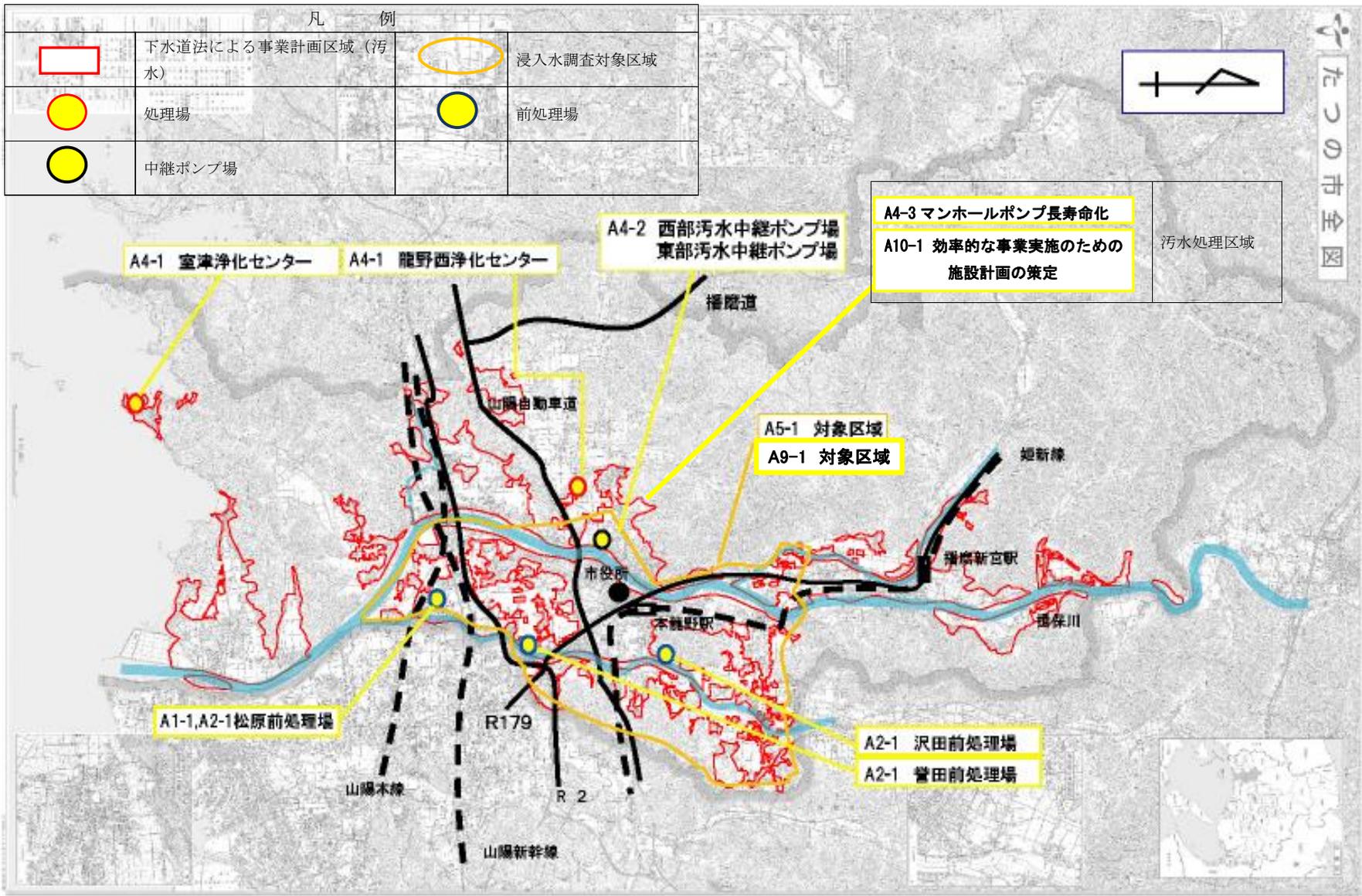
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 松原前処理場の脱臭設備整備により、臭気濃度が減少し、前処理場周辺の住環境が改善した。 平成25年度から平成27年度まで床上浸水被害がなくなった。 すべての終末処理場及び中継ポンプ場の長寿命化計画を策定し、優先順位を付け改築・更新ができた。 流域下水道区域の侵入水を調査し、不明水が多いところでは止水及び修繕し、有収水率が向上した。
--------------------------------	--

II 定量的指標の達成状況	指標①(松原前処理場内の臭気解消達成率)	最終目標値	33%	目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値	33%			
	指標②(前処理場施設更新達成率)	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因		十分な予算を確保することが出来ず、当初の目標値を達成することができなかった。
		最終実績値	77%			
	指標③(床上浸水被害を受ける可能性のある家屋数)	最終目標値	34戸	目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値	34戸			
	指標④(下水道による都市浸水対策の達成率)	最終目標値	56%	目標値と実績値に差が出た要因		十分な予算を確保することが出来ず、市単独事業においても、ほかの整備すべき雨水幹線の枝線の整備を優先して進めたため。
		最終実績値	54%			
	指標⑤(終末処理場及び中継ポンプにお	最終目標値	100%	目標値と実		

	総合計画における長寿命化計画策定率)	最終実績値	100%	実績値に差が出た要因
	指標⑥（流域下水道区域の侵入水調査区域）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	100%	
	指標⑦（マンホールポンプにおける長寿命化計画策定率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	100%	
	Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現（必要に応じて記述）			
・ 松原前処理場の脱臭設備整備により、JR山陽本線乗客からの臭気による苦情がなくなった。				
3. 特記事項（今後の方針等）				

水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 たつの市下水道整備事業(防災・安全) (污水事業)	交付対象	たつの市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)		



水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 たつの市下水道整備事業(防災・安全)(雨水事業)	交付対象	たつの市
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)		

凡 例	
	下水道法による事業計画区域(汚水)
	下水道法による事業計画区域(雨水)
	排水区
	雨水幹線

